

なかつか 亮



都市計画道路29号線 用地買収に向けた「説明会」日程発表

1月30日より区内4ヶ所の小学校体育館で開催されます



大井・西大井付近の航空写真 (一部資料に加筆)

品川区のプラン87ページより抜粋。全文は品川区HPより参照

1月15日に開催された品川区都市計画審議会において、「区まちづくりプラン最終案」が報告。質疑にて、1月末より都市計画道路29号線の整備に向けた住民説明会が区内4ヶ所の小学校で開催されることが発表されました。いよいよ道路予定地の買収及び沿道開発に向けた動きの具体化です。共産党は静かな住宅街を壊し住民合意の無い道路計画の中止を求めています。

住宅立ち退かせ、そのけ、そのけ道路が通る！！

審議会にて共産党は「区民意見でも道路反対の意見が多数よせられている。住民を立ち退かせ、街を壊し、商店街を削り、住民合意の無い計画は中止を」と主張。品川区は「道路整備は必要」と述べ、東京都と連携し補助29号線などの都市計画道路具体化に向けた説明会の開催を発表しました。

週刊区政報告に対するご意見、ご要望お寄せください バックナンバーはHPに掲載
フェイスブック ほぼ毎日更新中！ 気軽に「友達リクエスト」の送信を

交通量予測「なし」

品川区が計画策定を進める「品川区街づくりマスタープラン最終案」には、29号線（幅20m道路）など都市計画道路について「必要不可欠な道路」「ライライン」として重要な役割」（最終案85ページより）と記します。

共産党が「区が必要だ」というのなら、どのような交通量予測をしているのか。事業費はいくらか」と質問。品川区は「交通量予測や事業費の算定はこれから実施」と答弁。車両の需要予測も事業費算定も無いまま、道路整備を進める無謀な計画が明らかになりました。

また、区や都は道路整備を「防災上の延焼遮断帯の形成としても

必要」とも説明。しかし、道路が震災時の火災を食い止めた事例は、国土交通省が検証した阪神淡路大震災における長田区の一事例（早朝6時・無風状態）のみです。

一方で道路に流入した車両が震災時に移動できなくなり、連続車両火災の危険を指摘する調査研究があります。

仮に道路で火災の拡大を食い止めても、道路で囲まれた地域が火災で焼失とは、これで防災対策と呼べるのでしょうか。目的に防災を掲げるなら、木造住宅の耐震化や初期消火、災害弱者支援の強化こそ急がれます。

説明会の開催

説明会は下記の通りです。なかつか亮

29号線 事業概要及び現況測量説明会

(1月15日 区提供資料より作成)

東京都建設局第二建設事務所（品川区役所8階）は特定整備路線候補区間である29号線の事業概要及び現況測量説明会を開催します。各会場は約300名規模です。

- ① **道路区間: 山手通り～百反通り**
日程及び会場 1月30日（水）19:00～20:30 芳水小学校体育館
- ② **道路区間: 百反通り～26号線(みずほ銀行前)**
日程及び会場 2月6日（水）19:00～20:30 戸越小学校体育館
- ③ **道路区間: 立会道路～JR線交差点部(29号線と新幹線)**
日程及び会場 2月27日（水）19:00～20:30 伊藤小学校
- ④ **道路区間: 大原通り～立会道路**
日程及び会場 2月28日（木）19:00～20:30 伊藤小学校

※「26号線から大原通り」「JR線交差点部から環七までの区間」は、鉄道との交差による設計協議に時間を要するため、概略設計完了後に説明会を開催する予定。

※測量範囲は道路計画20m及び沿道両脇20mを含めた60m幅で実施。説明会の案内は開催日の2週間前に対象範囲（幅60m）の住宅に東京都がチラシを全戸配布。

※放射2号線は3月に、補助28号線は4月以降に説明会を開催予定です。

今月の『気軽な町の無料法律相談会』のお知らせ

1月25日（金） 午後6時～8時 場所：日本共産党なかつか亮事務所
弁護士と一緒に相談会を行います。生活のこと法律のこと、お気軽にご相談ください
連絡先 昼：区議控室 **5742-6818** 夜：事務所 **3773-3231**